

にちにちこれこうじつ 日日是好日



群馬県立桐生特別支援学校
令和5年 7月11日
校長日より No. 10

6月29日に、令和5年度の第1回学校評議員会を開催しました。この会は、地域住民の学校運営への参画の仕組みとして導入されています。多様な意見を幅広く求め、協力を得ると共に学校運営の状況などを周知し、学校としての説明責任を果たしていくため構想されました。本校では、学校歯科医、菱公民館長、第17区長、桐生市心身障害者関係団体連絡協議会長、PTA会長の計5名に委員をお願いしています。内容としては、学校経営方針、小・中学部経営方針、学校評価についての説明。学習参観後、意見交換を行いました。小・中学部の4月から今日までの学習活動の様子は、学部主事から映像を交えプレゼンテーションで紹介いたしました。授業参観で中学部は作業学習の様子を、小学部は音楽や夏祭りの事前学習に取り組んでいる様子をみていただきました。大人数で見学したので、驚いた生徒もいたようです。



意見交換では、次の様な質問をいただきました。

- ・地域を知るため、菱町カルタの札所めぐりやジャンボカルタをもっと活用して欲しい。
- ・「ONLY ONE」の教育の具体的な状況はどうか。
- ・先生方の自己有用感を確保し、学校の特色づくりを進めて欲しい。
- ・タブレットパソコンの活用状況はどうか。
- ・ICTを活用し、アンケート等の回収負担を軽減し、先生との連絡方法を便利に。

これから評議員の皆様には、運動会や学習発表会にも参観いただき、学校評価アンケート結果などについても御意見をいただきたいと考えております。

それぞれ居住地域は異なりますが、学校のある菱町は、子供たちが9年間通うホームグラウンドです。また、菱町の皆様は、いつも温かく見守ってくださっているのです。菱町の地域学習を進め、地域の方々との交流を一層深めてきたいと思います。

中学部生が7月4日、ご近所のお宅にうかがって竹をいただけてきました。（ご理解をいただいて、毎年竹をわけていただいております。）校内に竹が設置されると七夕ムードが一気に盛り上がります。先週はクラスで短冊に願いを書いたり、七夕飾りを作ったりしました。また、5日の給食は七夕メニュー（黒パン牛乳、星のコロッケ、まめまめサラダ、ABCスープ、七夕ゼリー）となりました。星型のコロッケが特別感を演出していました。



授業を参観に行くと、児童生徒が、提灯、貝殻、天の川（網飾り）、吹き流しなどに挑戦していました。願いごとにはどんなことを書いたかな。

- ・「ぼっぼにのりたい。」
- ・「プールにはいりたい。」
- ・「トランスフォーマーがほしい。」
- ・「おんせんにいきたいです。」
- ・「うみにいきたいです。」
- ・「おかねもちに なりますように。」

5日の放課後、職員研修を行いました。今回は「タブレットの学習活用と業務の効率化に向けたICTの活用」と題して、情報係の荒牧教諭が講師となり、日頃先生方がいっている疑問に答え、業務改善につながる便利な操作方法を説明し、細川教諭がこれまでに授業で用いた実践事例を紹介しました。授業場面では、子どもたちが主体的にタブレットパソコンを操作している姿が多く見られてます。随時紹介していきます。

一斉メールでも過日連絡いたしました。桐生地区でコロナ感染者数が増えてきているとのことです。5類となって、人の流れが活発になったり、予防意識もかわってきたのかもしれませんが、学校では、引き続き換気と手洗いを軸に感染予防を心がけていきます。なお、一律にマスクの着用は求めていませんので、心配な場合はお子さんと相談し、御家族で着用を判断ください。